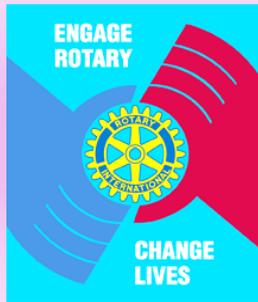


CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB

地区テーマ

元気なクラブを目指して



Weekly Report

第 992 回

2013. 9. 9

国際ロータリー会長 ロンD. パートン
2790 地区ガバナー 関口 徳雄
第3分区Aガバナー補佐 並木 鷹男
会長 吉田 宏一
幹事 鳴海 寿裕

本日のお客様

国際ロータリー2790 地区ガバナー	関口 徳雄様
ガバナー補佐(千葉RC)	並木 鷹男様
補佐担当役員(千葉RC)	梶原 等様
高雄五福RC P.P	張 晋銜様
	周 麗秋様(奥様)
	張 雅智様(お嬢様)
高山PP奥様	高山 満子様
穴倉PP奥様	穴倉 英子様

ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

又、本日は、台湾五福から、PPデザイン様ご一家が、いらっしゃっております。遠いところ、ようこそお越し下さいました。7年後の東京オリンピックの際も、是非いらっしゃって下さい。

本日は、時間の都合上、会長挨拶は以上でございます。ありがとうございました。

★ホテルニューオータニ幕張へ記念品贈呈



平成 5 年 9 月 6 日に『金閣』からホテルニューオータニ幕張に例会場を移転して 20 年になりました。

これまでの御礼として吉田会長よりホテルに記念品として感謝状の盾が贈られました。

会長挨拶

吉田 宏一 会長



皆さん、こんばんは。

本日は、ガバナー公式訪問であります。後程、ガバナーから、25 分間の卓話をさせていただきます。テンポよく例会を進行していきたいと存じます。皆様の

幹事報告

ありません。

みんなに
豊かな人生を

ガバナー卓話

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 関口 徳雄 様



皆様、今晚は、国際ロータリー第2790地区ガバナーの関口徳雄です。

所属は浦安ロータリークラブです。

皆様、既に御案内のとおり、本年度RI会長ロン・D・バートン会長が提唱したテーマは「Engage Rotary, Change Lives」日本訳として「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」というものです。

更に、この意味を以下のように申しております。

ロータリーの奉仕では、努力すればするほど多くを得ることができ、ロータリーを真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす決意をすれば、自分がいかに素晴らしい影響をもたらすことができるか分かるはずです。

そうすることによって、初めて人々の人生を真に豊かにしようというやる気・パワーが湧いてくるのです。そして何よりもあなた、つまりロータリアン自身の人生が豊かになるはずです。

このフレーズは、アーサー・シェルドンの説いた「He (One) profits most who serves

Best」つまり、奉仕の理念の第二標語に通ずるものとして、私は勝手に解釈しまして地区チームセミナーで申し上げたのですが、後に6月の広島平和フォーラムの席上で私の同期のガバナーエレクトがロンバートン氏に質問したそうです。その時、同氏は、この「Engage Rotary, Change Lives」と第2標語は同じ意味だと答えたそうです。

私の本年ガバナーとしての地区運営の方針等につきましては、三大セミナーで申し上げ、又、活動計画書にも記載してあります。

<元気なクラブを目指して> (例会は、楽しく且つ緊張あるものに…！)

奉仕と親睦(友愛)は、ロータリーの2本柱であり、車の両輪であることは過去幾多の先輩ロータリアンが繰り返し述べているところです。そして、奉仕と親睦の両輪が競うように力強く回っている状態をロータリーでは「元気なクラブ」と言います。

「親睦」と「親睦活動」を混同する方も多いようですが、両者は違います。

親睦とは、申すまでもなく「奉仕の心」を作り出すための例会における諸活動であります。ロータリアン個人の心と心が結合した過程であって、互いに切磋琢磨しながら自らの人格を磨きあう状態を表す概念であります。従って、例会の位置づけが最も大切になります。

そのためには、会員卓話にもひと工夫が必要でしょう。マンネリ化した事務的な卓話ではなく、時にはユーモア、ウィット、そしてジョークに富んだ話の中で、奉仕の理念の真髄に迫る研ぎ澄まされた卓話が求められます。

そして、私が各クラブに求める例会の在り方は「例会は楽しく且つ緊張あるものに…！」です。

更に今年度は今一歩進め、「会員に奉仕の心を増強させる一つの機会として」ゴルフ・野球・テニス・その他ロータリアンの趣味の世界、即ち、親睦活動を推奨したいと思えます。これら趣味の中で、会員同士の深い絆を築いて欲しいと思えます。それは結果的に退会防止に繋がるからです。そして、私は、次のように申し上げたい。「ロータリーに潤いを、そして活力を…！」と。

<ロータリーを知らずに退会していく3年未満の新会員の問題>

2年か3年かはともかく、各地区で新会員がロータリーの何たるかを知ることなく辞めてゆく問題がクローズアップされております。そして、当地区においても然りです。

それを防止する手段の一つとして、会員研修が必要であると思えます。

本年度は、早急にガバナー補佐の協力のもと、地区研修リーダー主催による情報研究会を実施しますが、目的は各クラブのベテランロータリアンの再

教育と彼らによる新入会員へのオリエンテーションの実施を目指します。必ず実施して下さい。

前述の親睦活動による会員同士の絆に加え、退会防止へと繋げたいと思います。

<職業奉仕と他の奉仕活動の関係>

私の極めて個人的な考えですが、職業奉仕委員会は、奉仕活動というより職業を通じた自己研鑽委員会とでもいうべきものではないかと思えます。

純粋にロータリアン個人にとっての職業奉仕をかんがえた場合、これは極めて道徳的哲学的なものであり、自己研鑽に励むことが中心であって、特定のプロジェクトのように外部からハッキリと見えるものではありません。

しかし、この職業奉仕は、「ロータリアンの基本」あるいは「ロータリーの心」と言われているものですから、絶対に失念することはできないのであります。

要するに、職業奉仕については、ロータリアン一人一人が大事にし、これを奉仕活動の要ないし基礎として捉え、常に振り返る必要があるのです。

つまり、職業奉仕は、これを除く四大奉仕の精神的支柱(バックボーン)であって、キリスト教の聖書、仏教の経典の如きものではないかと思えます。(多分、異論があるかと思いますが…)

<ロータリアン全てが職業奉仕を理解しなければならない理由>

職業奉仕について意味内容定義はともかくとして、「なぜ我々は職業奉仕を理解しなければならないのか?」ですが、ロータリーが他の奉仕団体と異なるのは、この職業奉仕という独特の奉仕活動を持っていることです。

この点については、全てのロータリアンが認めることだと思います。

そうしますと、当然のことながら、ロータリアン一人一人が「職業奉仕とは何なのか」「職業奉仕が如何なるものか」ということについて十分に理解しておく必要があります、ロータリーの内外からいつでも誰に対しても(自らの見解とし)職業奉仕を説明できればならないのです。

ひるがえって、新入会員に対しても、ベテランロータリアンがしっかりとオリエンテーションを実施して、この点を認識させ、職業奉仕を理解させなければ

ならないのです。

ついでながら、職業奉仕を更に深く理解するためには、その「対となる」ところの社会奉仕を正しく理解しないと、結局のところ、職業奉仕と社会奉仕の区別がつかなくなってしまうのです。

そこで、職業奉仕と社会奉仕を厳密に分ける必要が生じてくるのです。そして、当然のことながら「I serve」か「We serve」かの区別にも関連します。

<私が考える職業奉仕とは>

極めて抽象的な表現ですが、「自分の仕事の中で、奉仕の理念を追求すること」に尽きると思えます。あくまで個人がなすことです。具体的に申しますと、

- ① ロータリアンとしては、第一に自分の仕事を真面目にコツコツと一生懸命行うことです。そのためには、自分の仕事に誇りと責任を持ち、又、常に職業倫理的道徳的水準の向上を図らなければなりません。
- ② 第二に、他の人の仕事の価値観も同時に認めることです。
- ③ 第三に、自分の仕事の腕を社会に役立てることです。

そして、その際の手法は、奉仕の理想(理念)を目標に、

2つの標語 超我の奉仕 — 弱者を助ける人道的な奉仕活動

He profits most who serves best — 事業の継続的な繁栄を願う

職業奉仕理念

を胸に秘め、4つのテストを秤(計り)として、8つの行動規範に基づいて行うことであります。

では、クラブは何をすべきかと言うと、クラブは、この模範となるような実例を示したり、クラブ会員が自己の職業上の腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって自己の目標を実践できるように推奨することです。

クラブ協議会

例会終了後、関口ガバナー立会いの下、クラブ協議会が行われました。通常のクラブ協議会と異なり各委員長へガバナーからの質問形式で行われクラブの長所、短所等の意見の交換があり有意義なクラブ協議会となりました。



並木ガバナー補佐



ここにBOX

関口ガバナー



高雄五福扶輪社 DESIGN 様



原田 会員

感謝状ありがとうございました。

千葉東ロータリークラブが益々ご発展することを
祈念いたします。

計 27,000 円

累計416,600円

- 創立：1991年1月21日
- 認証：1991年3月6日
- 例会場：ホテルニューオータニ幕張
- 点鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303
TEL 043(251)2790 FAX043(251)2726
Email: chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp
U R L: <http://www.chiba-higashi.jp/>

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 小沼 和浩

みんなに
豊かな人生を